

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年01月19日

計画の名称	通学路等における総合的な生活空間の安全確保の推進②（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鹿児島県												
計画の目標	通学路の緊急合同点検及び通学路交通安全プログラムにおける対策必要箇所を整備を計画的に行い、安全で安心な通学路の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	11,113	A	11,113	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4	R6	R8
1	要素事業箇所における通学路の合同点検によって抽出された要対策箇所の対策済率を5年で40%にする。 緊急合同点検等によって抽出された要対策箇所の対策済率 「要対策箇所の対策済率」＝通学路安全対策実施済箇所数（箇所）／通学路の要対策箇所数（箇所）×100	0%	33%	40%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
・鹿児島県地域強靱化計画に基づき実施される要素事業：A-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13・南さつま市定住自立圏に基づき実施される要素事業：A-2, 3・薩摩川内市定住自立圏に基づき実施される要素事業：A-4, 5, 6・大隅定住自立圏に基づき実施される要素事業：A-9, 10, 11, 12, 13・鹿児島市連携中枢都市圏構想に基づき実施される要素事業：A-1, 7																

A 基幹事業																					
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							R04	R05	R06	R07	R08					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
道路事業	A01-001	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 小山田谷山線 山 田工区	現道拡幅 L=1.80km	鹿児島市	■	■	■	■	■	1,306		—		
	A01-002	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	(国) 226号 久志拡 幅	現道拡幅 L=2.3km	南さつま市	■	■	■	■	■	1,114	0.78	—		
		緊急輸送道路の防災機能強化																			
	A01-003	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 阿多川辺線 阿多 工区	バイパス L=1.2km	南さつま市	■	■	■	■	■	599		—		
A01-004	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 東郷山田宮之城線 浦田工区	現道拡幅 L=0.5km	薩摩川内市	■	■	■	■	■	572		—			
A01-005	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(主) 川内串木野線 高 江長崎工区	現道拡幅 L=3.2km	薩摩川内市	■	■	■	■		737		—			
A01-006	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(主) 串木野樋脇線 市 比野工区	現道拡幅 L=0.2km	薩摩川内市	■	■	■	■	■	330		—			

A 基幹事業																													
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況										
		種別	種別	対象	間接							R04	R05	R06	R07	R08													
一体的に実施することにより期待される効果																													
備考																													
道路事業	A01-007	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(主) 伊集院蒲生溝辺線 蒲生工区	バイパス L=1.5km	始良市	■	■	■	■	■	1,078		—										
	A01-008	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 布計山野線 山野 工区	現道拡幅 L=1.05km	伊佐市	■	■	■	■		470		—										
	A01-009	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 後田富山線 宮下 工区	現道拡幅 L=3.3km	肝付町	■	■	■	■	■	2,563		—										
A01-010	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 東原大崎線 原田 工区	現道拡幅 L=1.6km	志布志市	■	■	■			554		—											
A01-011	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(主) 日南志布志線・出 水工区	道路拡幅 L=0.88km	志布志市	■	■	■			258		—											
A01-012	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 後田富山線 稲村 工区	現道拡幅 L=1.79km	肝付町	■	■	■	■	■	402		—											

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R04	R05	R06	R07	R08			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-013	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	(国) 504号・祓川バ イパス	バイパス L=1.1km	鹿屋市	■	■	■	■	■	1,130	1.2	—
											小計						11,113		
											合計						11,113		

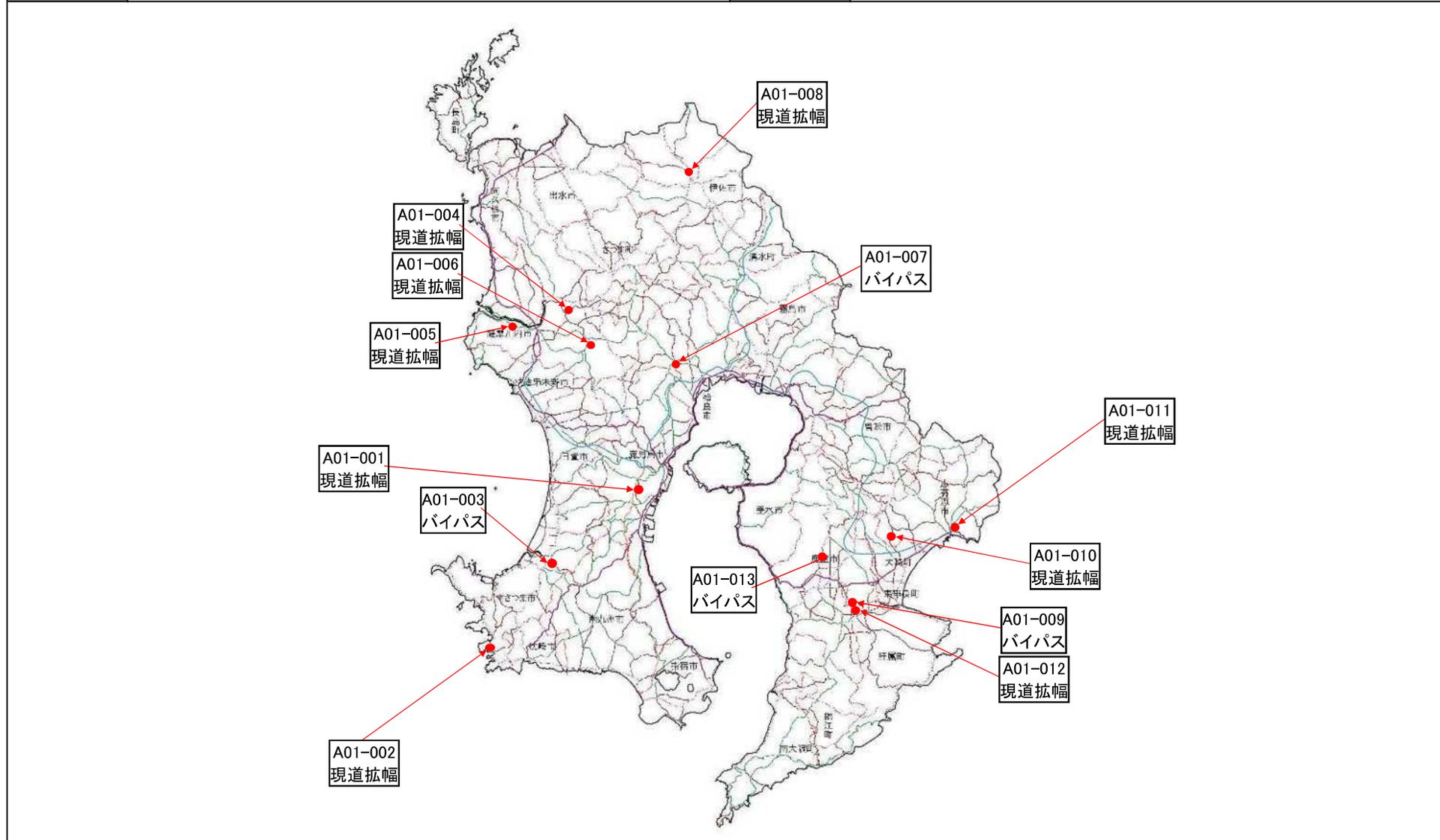
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	702				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	702				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	184				
翌年度繰越額 (f)	518				
うち未契約繰越額 (g)	270				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	38.46				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との協議や用地交渉等に不足の日数を要したため				

参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	93 通学路等における道路の総合的な生活空間の安全確保の推進②（防災・安全）		
計画の期間	令和4年度 ～ 令和8年度（5年間）	交付対象	鹿児島県



事前評価チェックシート

計画の名称： 通学路等における総合的な生活空間の安全確保の推進②（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等と整合性が確保されている。（かごしま未来創造ビジョン）	○
I. 目標の妥当性 ②広域的な道路計画や災害リスクが勘案されている。	○
I. 目標の妥当性 ③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 ④地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑦他の事業との連携による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑧計画・事業の熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 ⑨事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑩計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○